

高速軸浮上式ターボブロワの開発について

平成 25 年 3 月 8 日
株式会社三井三池製作所

当社では、下水処理場用曝気ブロワの保全費の低減、利便性の向上、省電力化を目的として、油脂を使用しない高速軸浮上式ターボブロワを開発しました。

— 特 徴 —

◎油脂を使用しないシステムの構築

磁気軸受を採用する事で、強制給油装置、外部冷却装置等の補機が不要であり、更に給油配管、グリース給排油配管も不要となるため管理負担が低減します。

◎日常管理の利便性を向上

送風機タッチパネル画面で、運転状況の確認、連動運転・停止、手動運転、各種設定値の設定、運転履歴情報等の表示が行え、日常管理の利便性が向上します。

◎機器質量の低減

電動機の高速度に伴いブロワ質量の低減が可能となったため、従来の多段ターボブロワ同一仕様機と比較し、大幅に機器質量を低減（約 40%）させることが出来ます。

◎低騒音化

減音効果の大きい筐体に機器を収納する事で低騒音化を図り、日本下水道事業団基準（機側床上 1.0m、機側 1.5m、85dB 以下）に対し、80dB 以下を達成することが出来ます。

◎高効率化

インバータによる回転数制御とインレットベーン制御を組み合わせることで、全風量域で従来技術の電動機直結式多段ターボブロワと比較し、高効率化を達成することが出来ます。

